



映像と語りでいざなう白山国立公園
 大白川・平瀬登山道の魅力

白山燦々

大白川ブナ原生林の魅力を知りつくす小野木三郎氏と日本百名山の著者、深田久弥氏のご長男で、環白山保護利用管理協会会長の深田森太郎氏が、大白川、平瀬登山道の豊かな自然や白山を映像で紹介しながら、その魅力を熱く語り合います

- 開催日時** 第1回 平成20年3月14日(金) 午後6時～8時30分
 第2回 平成20年3月15日(土) 午後1時30分～4時
- 会場** 第1回 白山市民交流センター 石川県白山市倉光2丁目1番地(白山市役所横)
 第2回 福井市自然史博物館 福井県福井市足羽上町147番地(足羽山山頂)
- 構成** 第1部 「大白川・平瀬道の魅力」 - お二人による映像と対談
 第2部 「環白山お楽しみ抽選会」 - 山小屋宿泊券、パンダナ、写真集、ランチクーポン、エコバッグほか
- 入場無料**

お申し込みは、FAX または E-mail で
 環白山保護利用管理協会「白山燦々」係まで

〒920-2501
 石川県白山市白峰ツ57乙
 (白山国立公園センター内)
 TEL&FAX : 0761-98-2811
 (3月1日より 076-259-2811)
 E-mail : info@kan-hakusan.jp

【小野木 三郎氏プロフィール】
 1939年岐阜県生まれ。岐阜大学卒業後、小中学校教諭、岐阜県博物館学芸員、岐阜短大講師兼飛騨自然博物館学芸員を経て、現在に至る。自然観察指導員講習会講師として全国を巡るほか、野外活動を通して自然保護活動に情熱を傾け続ける。

【深田 森太郎氏プロフィール】
 1942年生まれ。石川県加賀市出身の深田久弥氏の長男として、小中学校を石川県で過ごし、父久弥と数多く白山登山を経験。慶應義塾大学卒業後、日本経済新聞社に入社。日経ホーム出版社を経て、06年まで日経広告研究所専務理事、07年顧問。